さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

問1

富士山の初冠雪日を答えてください。

今年の初冠雪

　　月　　日

平年の初冠雪

　　月　　日

最も遅い初冠雪

　　月　　日



雲間から山体をのぞかせた初冠雪した富士山＝富士吉田市上吉田東9丁目の農村公園から撮影

QRコードから動画を見られます

富士山 遅めの「初冠雪」

新手法で観測「初雪化粧宣言」も

気象庁は30日、富士山の「初冠雪」を観測したと発表した。今季から観測方法を目視から気象レーダーなどに切り替えたため単純比較はできないが、2024年（11月7日）に次いで過去2番目に遅く、平年（10月2日）より28日遅い。富士吉田市も30日、独自に出している「初雪化粧宣言」を出した。

気象庁によると、地域気象観測システム（アメダス）や気象レーダーなどで解析し、同日午前8時25分ごろに富士山頂で1㌢の積雪を観測した。昨シーズンまでは甲府地方気象台職員が目視で確認した時点で初観測だった。観測方法の変更は132年ぶり。

富士山頂付近は30日午前5時ごろに氷点下9・1度を観測した。山頂付近は同日未明から雨雪がかかり、冷え込んだことで雪が降った。初冠雪は昨年より7日遅く、1894年の観測開始から最も遅い2024年11月7日に次ぐ。

富士吉田市では30日朝、市職員が目視で冠雪を確認し、初雪化粧宣言を出した。平年より23日遅く、過去2番目に遅かった。同市は今後も目視による観測を続ける方針。

市富士山課長の羽田正利さん（52）は「白い雪に包まれた美しい姿を多くの人に見てほしい」と話した。20年前の市職員時代に宣言を企画した渡辺一史さん（61）は「麓の地元自治体として、これからも四季折々の風景を発信してほしい」と語った。

〈小林諒一、坂下太一〉

武尊山（ホタカヤマ）	2026年10月28日	積雪なし
赤城山（アカギヤマ）	--	積雪なし
榛名山（ハルナサン）	--	積雪なし
富士山（フジサン）	2026年10月30日	積雪なし
甲斐駒ヶ岳（カイコマガタケ）	--	積雪なし
鳳凰山（ジュウボウサン）	--	積雪なし
扇ノ山（オウギノセン）	--	積雪なし

データ解析などによって富士山の初冠雪日を示した気象庁のホームページ（https://www.data.jma.go.jp/stats/data/mdrr/fsn_cap/index.php 10月30日午後7時参照）

（2026年10月31日付 山梨日日新聞22面）

問2

今年の初冠雪日、富士山頂付近の午前5時ごろの気温を答えてください。

　　度

問3

今年から、気象庁の発表方法が変更になりましたが、富士吉田市は、今まで通りの方法で「初雪化粧宣言」を出します。その方法と変更しない理由を答えてください。

・方法:

・理由:

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.